

主題：神のエコノミーと分与

メッセージ 13

信仰によって神聖な分与を経験する

聖書：I テモテ 1:4. ヘブル 11:1, 6. 12:2. ガラテヤ 2:16, 20

I. 神のエコノミーは信仰の中にあります—— I テモテ 1:4 :

- A. 信仰は、神が人に対する彼の新約エコノミーを完成するための唯一の道です——ヘブル 11:6。
- B. 新約において、信仰には二つの意味、客観的なものと主観的なものがあります：
 1. 客観的な意味において、信仰は、キリストのパースンと彼の贖いの働きに関する新約の啓示全体を指しています——使徒 6:7. 14:22. ローマ 16:26. I コリント 16:13. I テモテ 1:19 後半. ユダ 3, 20 節。
 2. 主観的な意味において、信仰は信じる行為を指しています——ルカ 18:8. マルコ 11:22.
- C. 神のエコノミーは信仰の中の事柄、すなわち、信仰の範囲と要素の中の事柄、キリストを通しての神の中の事柄です—— I テモテ 1:4。
- D. 神の新約エコノミーは、ご自身を彼の選ばれた人の中へと分与することであり、天然の領域の中にあるのではなく、律法の働きの中にあるのでもなく、キリストにある信仰による再生を通しての、新創造の靈的な領域の中�습니다——ガラテヤ 6:14-15. 3:23-26：
 1. わたしたちは信仰によって神から生まれて彼の子たちとなり、彼の命と性質にあずかって彼を表現します—— 26 節. ヨハネ 1:12-13. II ペテロ 1:4。
 2. わたしたちはキリストにある信仰によって、キリストの中へと置かれて彼のからだの肢体となり、彼であるすべてにあずかって彼を表現します——ヨハネ 3:15. ローマ 12:4-5。
- E. 信仰とは、神が新約で彼の民を取り扱う原則です——ガラテヤ 3:22-24。

II. 信仰は、人が神の新約エコノミーの中で神と接触する唯一の要求です—— I テモテ 1:4. ヘブル 11:1, 6 :

- A. 信者たちがそれによって義とされるキリストにある信仰は、最も尊い方としての神の御子のパースンに対する彼らの評価と関係があります—— 12:2：
 1. 信仰の経験的な定義は、わたしたちの中へと注入されたイエスの尊さです。
 2. 真の信仰は、わたしたちの中へと注入されて、彼を信じるわたしたちの能力となるキリストご自身です。主イエスはわたしたちの中へと注入された後、自然にわたしたちの信仰となります。
- B. わたしたちはキリストを信じるとき、彼の中へと入ります。わたしたちはキリストの中へと信じ、それによって彼と一つ靈になります——ヨハネ 3:15. I コリント 6:17。
- C. 神の御子の信仰は（ガラテヤ 2:20）、わたしたちの中のイエス・キリストの信仰を

指しており（16節）、わたしたちが彼を信じる信仰となります——ローマ3:22, 26：

1. わたしたちが主を見つめ、彼に聞き、彼を尊ぶとき、彼は、信仰がわたしたちの中で再生され、わたしたちが彼を信じることができるようにします——マタイ17:5. ヘブル12:2。
2. 彼はわたしたちの中で、それによってわたしたちが彼を信じる信仰となります。この信仰は彼にある信仰であり、それはまた彼に属する信仰でもあります。

III. イエスは信仰の創始者、すなわち信仰の発起者、開始者、源、原因です——2節：

A. 信者たちの信仰は、実は彼ら自身の信仰ではなく、彼らの中へと入って彼らの信仰となったキリストです——ローマ3:22. ガラテヤ2:16：

1. わたしたちがイエスをひたすら見つめるとき、命を与える靈としての彼は（Iコリント15:45後半）、わたしたちに彼ご自身、すなわち彼の信じる要素を注入します。
2. この信仰はわたしたち自身の信仰ではなく、ご自身を信じる要素としてわたしたちの中へと分け与え、彼がわたしたちのために信じる彼の信仰です。

B. 信仰とは実体化する能力、第六感、見えない事柄あるいは望んでいる事柄を実体化し、実体を与える感覚です——ヘブル11:1：

1. わたしたちは見えるものにではなく、見えないものに目をとめ、それをひたすら見つめます——IIコリント4:18：
 - a. クリスチャン生活は、見えない事柄の生活です——ローマ8:24-25. ヘブル11:27. Iペテロ1:8. ガラテヤ6:10。
 - b. 召会の堕落は、見えない事柄から見える事柄への堕落です。主の回復は、彼の召会を見る事柄から見えない事柄へと回復することです。
2. 信仰は、見えない事柄をわたしたちに確信させ、わたしたちが見ていないものを納得させます。ですから、それは見えない事柄の証拠、証明です。
3. 信仰は、神であることを信じることです。神であることを信じるとは、彼がわたしたちのすべてであって、わたしたちが無であるのを信じることです——ヘブル11:6. 伝1:2。

IV. イエスはわたしたちの信仰の完成者、完了者です——ヘブル12:2：

A. わたしたちが絶えずイエスをひたすら見つめるとき、彼は、わたしたちが前に置かれているレースを走るのに必要とする信仰を完成し、完了します——1節。

B. わたしたちはみな質において同じ信仰を持っていますが、わたしたちが持つ信仰の量は、どれほど生ける神と接触して、彼をわたしたちの中で増し加えるかにかかっています——ローマ12:3. IIコリント3:18。

C. わたしたちが主と接触するとき、彼はわたしたちの内側からあふれ流れ、わたしたちの間に信仰の相互性があります。わたしたちは、互いの中にある信仰を通して励まされます——ローマ1:12. ピレモン6節。